

先着 70名様
どなたでも参加できます

食と農の応援団 実践セミナー(札幌大会)

体験学習で拓く 北海道農業の未来

■ 日時 平成22年1月23日(土) 13:30~17:30 (受付開始13:00)

■ 場所 札幌市民ホール(札幌市中央区北1条西1丁目)第2会議室
「地下鉄大通駅」31番出口正面、札幌市役所・NHK札幌放送局隣

■ 主催 (社)農山漁村文化協会

■ 参加費 無料(事前の申込みが必要です)

■ このセミナーのねらい

食生活の向上や地域の食文化の継承、農林漁業への理解などを掲げた食育基本法の制定から4年あまり。活動の中核をなす農業体験学習は、数多くの農家が参加しその成果を上げるとともに、農家自身の、農業経営のあり方にまで影響を与えています。

「食と農の応援団 実践セミナー(札幌大会)」では、「体験学習で拓く北海道農業の未来」と題して、農家が学校や市民を対象とした体験学習で何を得たのか、そして今後の展望について報告していただき、地域に根ざした北海道農業についてディスカッションします。

プログラム

① 報告1: 授業・修学旅行を支える体験農園の経営

—— 古屋農園の取組み ——

旭川市・古屋農園 古屋勝

② 報告2: 自分が変わり・消費者が変わり・経営が変わる!

—— 由仁ふれあい農業小学校の実践 ——

由仁町・ふれあい体験農園みたむら 三田村雅人

③ 報告3: 高齢化地域を活性化するリンゴ農家の食育活動

—— 砥山農業クラブの実践 ——

札幌市・砥山農業クラブ 瀬戸修一

● ディスカッション(報告者・来場者)

コーディネーター: フードジャーナリスト 林美香子

● 交流会(名刺交換等)

■ お問い合わせ・お申込み先

(社)農山漁村文化協会 食と農の応援団事務局

Fax: 03-3585-3668 Tel: 03-3585-1144 (担当: 荘司)

(社)農山漁村文化協会 北海道支部

Fax: 011-261-2809 Tel: 011-271-1471 (担当: 大平)

※プログラムはホームページにもアップしております (<http://www.ruralnet.or.jp/ouen/>)

◆本催事は平成21年度農林水産省「にっぽん食育推進事業」の一環として実施いたします。

2010年1月23日(土)

食と農の応援団実践セミナー

札幌大会プログラム

テーマ：体験学習で拓く北海道農業の未来

会場：札幌市民ホール

13:30	開会のあいさつ・主旨説明 (社)農山漁村文化協会 栗田庄一
13:40～14:05	報告① 授業・修学旅行を支える体験農園の経営 ～古屋農園の取組み～ 旭川市・古屋農園 古屋勝 25分
14:05～14:30	報告② 自分が変わり・消費者が変わり・経営が変わる！ ～由仁ふれあい農業小学校の実践～ 由仁町・ふれあい体験農園みたむら 三田村雅人 25分
14:30～14:55	報告③ 高齢化地域を活性化するリンゴ農家の食育活動 ～砥山農業クラブの実践～ 札幌市・砥山農業クラブ 瀬戸修一 25分
休憩 (15分)	
15:10～16:30	ディスカッション コーディネーター：フードジャーナリスト 林美香子 70分
16:30	閉会のあいさつ (社)農山漁村文化協会北海道支部 大平峰雄
16:40～17:30	来場者意見交換会 50分